

バイオスタウン構想分析DB

[【リンク】宇部市バイオスタウン構想](#)

公表回	公表年月日	構想見直し		都道府県名	市町村名	人口 (人)	面積 (km ²)
		公表回	公表年月日				
23	2008.2.28			山口県	宇部市	178,955	287.66
構想の要約		豊富に存在する竹や林地残材などの未利用バイオマスを中心に、マテリアル(建材等)やエネルギーへと活用する事業を促進することによって、新産業創出による地域活性化、持続可能な循環型社会の構築を目指す。					
構想に盛り込まれた事業		1) 竹の有効利活用事業 ①竹林管理・資源収集運搬事業 ②解繊維・住宅用建材生産 ③竹機能成分抽出事業 ④オンサイト熱電供給事業 2) 未利用バイオマス資源利用促進事業 ①資源収集運搬事業 ②セルロース系バイオマスによるエタノール製造					
バイオマス利活用目標		添付別紙参照					
バイオスタウン構想概要図		添付別紙参照					

利用するバイオマス					
廃棄物系バイオマス		未利用バイオマス		資源作物	
家畜排せつ物	○	稲わら・もみがらなど	○	資源作物	
農業系廃棄物(廃菌床など)		野菜等非食部			
食品廃棄物	○	間伐材・林地残材	○		
廃食用油		果樹剪定枝			
水産加工残さ		竹材	○		
製材工場等残材	○	その他()			
建設発生木材	○				
街路樹・公園・家庭剪定枝、刈草	○				
古紙・廃棄紙					
下水汚泥など	○				
その他()					

利用するバイオマス変換技術			
マテリアル利用のための変換技術		エネルギー利用のための変換技術	
堆肥化(土壌改良材・肥料を含む)	○	バイオガス化(メタン発酵)	
飼料化	○	直接燃焼	○
バイオマスプラスチック製造		ガス化	
その他(抗菌剤原料)	○	炭化	○
		固形燃料化(チップ・ペレット・RDFなど)	
		バイオディーゼル燃料化	
		バイオエタノール化	○
		その他()	

バイオスタウン実現に向けた取組の進捗状況	
記入年月日	記事

実現した事業	添付別紙参照
--------	--------

バイオマス利活用目標
(バイオマスタウン構想書からコピー)

バイオマス	賦存量 (t)	変換・処理方法	仕向量 (t)	利用・販売	利用率
(未利用バイオマス)	28,922				42%
林地残材	420	発酵	42	エタノール	10%
稲わら	8,486	飼料化、発酵	148	飼料、家畜敷料、エタノール	2%
もみ殻	2,016	燃焼、素材生産	1,000	発電、くん炭、建材	50%
竹	18,000	解繊、燃焼、発酵	13,000	建材、抗菌剤原料、 熱利用、エタノール	72%

バイオマスタウン構想概要図

(バイオマスタウン構想書からコピー)

概要図なし

実現した事業(その1)

事業の名称	
事業者名	
事業所名	
住所(施設の所在地)	
利用するバイオマス	
利用する変換技術	

事業の概要	添付別紙(パンフレット等)参照
	(事業形態、事業構成メンバー、出資比率、事業開始時期、施設の概要、プラントメーカー、建設業者、イニシャルコスト、ランニングコスト、原料単価、製品単価、経営状況、事業運営の課題、成功・失敗要因など記入)